

学校レポーター's コラム

今月の小・中学校レポーターは
本川根小学校のみなさんです。

「智者の丘公園に行ったよ」

1年 ひらまつだいぞうさん
みんなと、ちしやのおかこうえんへいったよ。けしきがきれいだったよ。どっじぼーるや、ながなわをして、おもしろかったよ。またいきたいよ。

「消防署見学に行きました」

4年 柴美帆奈さん
消防署へ見学に行きました。消防士さんたちは、病気やけがの人を病院に連れていったり、火事を消したりします。

そのために人を助ける訓練をしたり、消防車の点検をしたり、見えないところで大変な仕事をしていて、私たちの生活を守ってくれているのだと思いました。

「パウンドケーキを売ったこと」

6年 榎田真季さん
すん遠学園祭で、パウンドケーキを売った。かがやきのみんなで作ったおいしいケーキだ。

私が、「1個百円ですよ」と言うとうと、お客さんはケーキを買ってくれた。私はうれしかった。

「交通安全子供自転車大会」

島田地区大会に参加して

6年 栗田乃梨子さん
6年 堀吉菜摘さん
6年 津山恵美さん
6年 土田実典さん
私たち4人は、川根本町の代表として、去年から練習してきた力を出し切ることを目標に、交通安全大会（5月13日）に参加しました。

緊張した実技でもミスが少なく団体優秀賞や個人優秀賞を得ることができました。

これからは、サイクリストリーダーとして、町内の小学生が交通安全に気をつけて生活活していきけるように活動していきたいです。



交通安全自転車大会に参加した本小の6年生

「進路見学会に参加して」

2年 長嶋桂子さん

6月26日、27日の進路見学会で、見学先の企業・大学・専門学校の方々が進路実現にむけて大切なこととお話いただいた中には、「目標をもつ」、「やる気がある」、「イメージする」、「好きなこと」、「積極性」など、共通するものが多くありました。

それは、どのような進路を決めても必ず必要なことだからだと思っています。

私は、その要素を少しずつ身につけていくために努力したいと思っています。

今、私は就職を希望していますが、しかし他にもやりたいことがあって悩んでいます。

後悔しない、そして胸をはれる進路を実現するために、自分の興味あることについてよく調べようと思いました。

どの進路でもいいところがたくさんあり、今まで気にしていなかったところに目をむけられるようになりました。

今まで進路で悩むのは、自分

の意志が弱いからだと思っただけですが、今回の進路見学会でさまざまな見学先を見て、それぞれの良さを実感でき、悩むのは自分が進路について真剣に考えている証拠だと考えられるようになりました。

そのきっかけをくれた進路見学会は、とても充実したものだと思っています。来年以降も後輩たちが広い視野で進路を考えることができるように、このような機会を続けていってもらいたいです。

川根高校レポーター

川根高校2年

長嶋桂子さん



進路見学会の様子